



大会会長  
公益社団法人  
鎌倉市観光協会 会長  
**井手 太一**

鎌倉花火大会は、1948年に第1回が開催されてから今日に至るまで、鎌倉の夏の観光シーズンの始まりを告げる風物詩として、鎌倉市民をはじめ近隣各地の皆様にも愛され、今年で68回目を迎えます。

昨年は、残念ながら高波の影響を受け中止となってしまいましたが、地域一丸となって本年の開催に向け準備をしております。

海中に花火玉を投げ入れて開華させる全国でもめずらしい「水中花火」をはじめ、メッセージと共に花火を打ち上げる「サポーターズ花火」、全国の著名業者が製作した「匠の花火」、地元の素材や環境に優しい素材を使った「環境配慮型花火」、さらに、5年前の東日本大震災および今年4月に発生した熊本地震へ哀悼の意味を込めた「鎮魂の花火」など、見どころ盛りだくさんのプログラムとなっております。

夜空に華やかに咲く大輪を見ながら、歴史情緒あふれる古都鎌倉の夏を味わっていただければ幸いです。

最後に関係各位、鎌倉市民の皆様には、鎌倉花火大会の開催に多大なご協力を賜り、改めて感謝申し上げます。



大会名誉会長  
鎌倉市長  
**松尾 崇**

鎌倉の三大大行事の一つ「鎌倉花火大会」が68回目を迎え、今年も盛大に開催できますことを大変嬉しく存じます。

鎌倉花火大会は、鎌倉を愛し、花火を愛する皆様あってのものであります。由比ガ浜の雄大な景色を背景に、夜空を彩る大輪の花火や、海面から咲く花のような水中花火をお楽しみください。

会場となります由比ガ浜海水浴場は、「環境教育と情報」「水質」「環境マネジメント」「安全とサービス」が優れたビーチやマリナーに与えられる国際環境認証の「ブルーフラッグ」をアジア地域ではじめて取得いたしました。今後とも多くの皆様に安心して楽しんでいただける海水浴場を目指し取り組んでまいります。

結びに、安全で安心な鎌倉花火大会となりますようお集まりの皆様のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、素晴らしい夏の思い出になりますことを祈念申し上げます。